

准教授：石橋みゆき

(先端実践看護学研究部門・高齢社会実践看護学講座)

取り組んでいる研究

地域包括ケアシステムの推進を可能にする看護の技術とは何かを
探求し、現在は、退院調整看護師・看護管理者の経験をもとに、
多職種で行う地域連携や退院支援に関連する研究を行っています。
また、災害につよい人とまちをつくる社会実装研究にも取り組んで
います。

【千葉大学国際高等研究基幹研究支援プログラム（社会価値創造支援プログラム）】（2023年度採択）

- 市民と共に学生が学び合う災害シチズンサイエンス教育プログラムの社会実装

Social Implementation of a Disaster Citizen Science Education Program in which university students learn from each other with citizens

【科研費獲得状況（代表のみ）】

- 基盤研究(B) 2020年4月 - 2024年3月
Transitionalケアコンピテンシーを基盤とした地域連携教育プログラム開発
- 挑戦的研究(萌芽) 2019年6月 - 2023年3月
災害シチズンサイエンス研究手法の開発
- 基盤研究(C) 2015年4月 - 2018年3月
療養の場の移行支援構築に向けた退院支援に係る看護技術の体系化



受け入れ可能な研究内容

看護学コース

- ◆退院支援・地域連携に関する研究
- ◆地域における高齢者ケアに関する研究
- ◆地域・在宅看護学に関する研究
- ◆災害シチズンサイエンス（特に復興期・準備期）に関する研究

看護実践学コース 看護管理学プログラム

- ◆急性期病院における退院支援・地域連携のシステムに関する研究
- ◆地域包括ケアシステム構築や展開に関する研究
- ◆地域や在宅といった生活の場における高齢者のケア提供体制に関する研究

